



平成 26 年 1 月 10 日

各 位

会 社 名 三井松島産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 串間 新一郎
(コード番号 1518 東証 福証)
問合せ先 執行役員 経理部担当 野元 敏博
(TEL. 092-771-2171)

日本ストロー株式会社の株式取得(子会社化)に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 1 月 10 日開催の取締役会において、日本ストロー株式会社の全株式を取得し、子会社化するについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

当社グループは、大正 2 年(1913 年)の創業以来、長年培ってきた炭鉱経営の知識と経験並びに高度な採掘技術を活かし、石炭販売と石炭生産の燃料事業を中核事業と位置付け、日本におけるエネルギーの安定供給に取り組んでまいりました。

世界的な石炭需要は今後も新興国を中心に拡大する見通しであり、当社グループとしても引き続き新たな石炭権益の獲得を強力に進めておりますが、一方で燃料事業の業績は、石炭価格や外国為替等の外部要因の変動に大きく左右され、また昨今は、再生可能エネルギーやシェールガス等エネルギー資源を取り巻く構造変化も進んできております。

当社グループは、こうした将来のエネルギー資源ビジネスの変化に対応し、収益基盤の安定化・多様化を図るため、成長戦略として燃料事業への継続的な取り組みと併せ、燃料事業以外の分野での新たな事業の柱を築くことによる安定的な事業ポートフォリオの構築を喫緊の課題と考え、昨年 の 施設運営受託事業やメガソーラー事業の拡充等を進めてまいりました。

この度当社子会社となる日本ストロー株式会社は、昭和 58 年(1983 年)に伸縮ストローを開発してから今日に至るまで、同事業の先駆者として独自の技術・ノウハウを蓄積し、国内市場における圧倒的なシェアを有するリーディングカンパニーとして確固たる地位を確立しております。日本ストロー株式会社の「安心・安全・便利、高品質なストロー」は、大手乳業・飲料メーカー等の優良顧客から高い信頼と評価を得て、安定した取引基盤を有し、堅調な業績をあげております。

日本ストロー株式会社は、当社グループ傘下となることにより、海外市場や国内の介護関連業界への拡販等、本事業の更なる発展と拡大が期待できます。当社グループは、燃料事業以外の分野での新たな事業の柱として、積極的に本事業の育成・強化を進めてまいります。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名称	日本ストロー株式会社
(2) 所在地	東京都品川区大崎 5-1-11
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 稲葉 敬次
(4) 事業内容	ストロー及び包装資材の製造販売 食品容器、包装資材の輸入販売 食品容器、包装資材のライセンス事業
(5) 資本金	310 百万円
(6) 設立年月日	平成 18 年 4 月
(7) 大株主及び持株比率	ジャパン・リカバリー・ファンドⅢ 100%

(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。	
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。	
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成 22 年 12 月期	平成 23 年 12 月期	平成 24 年 12 月期
純資産	3,074 百万円	3,542 百万円	3,117 百万円
総資産	4,714 百万円	6,323 百万円	6,027 百万円
1株当たり純資産	9,308.74 円	10,723.75 円	9,439.82 円
売上高	—	1,526 百万円	3,818 百万円
営業利益	△0 百万円	118 百万円	304 百万円
経常利益	△23 百万円	95 百万円	301 百万円
当期純利益	△24 百万円	491 百万円	141 百万円
1株当たり当期純利益	△74.75 円	1,486.76 円	429.57 円
1株当たり配当金	—	—	1,816 円

*当該会社は、平成 23 年 7 月末まで「日本スローホールディングス株式会社」として存続しておりましたが、平成 23 年 8 月 1 日を合併期日として、子会社であった事業会社「日本スロー株式会社」を吸収合併し、商号を「日本スロー株式会社」へ変更しております。

*なお、平成 22 年 12 月期、平成 23 年 12 月期の連結指標については下記のとおりです。

(参考)連結指標

決算期	平成 22 年 12 月期	平成 23 年 12 月期
連結純資産	3,404 百万円	3,542 百万円
連結総資産	6,408 百万円	6,323 百万円
連結売上高	3,882 百万円	3,663 百万円
連結営業利益	278 百万円	253 百万円
連結経常利益	270 百万円	244 百万円
連結当期純利益	194 百万円	141 百万円

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名称	ジャパン・リカバリー・ファンドⅢ	
(2) 所在地	東京都千代田区丸の内 2-2-1	
(3) 設立根拠等	民法に基づく組合	
(4) 組成目的	事業者への投資事業を通じて収益を得ること	
(5) 組成日	平成 17 年 7 月 28 日	
(6) 出資の総額	285 億円(出資約束金上限総額)	
(7) 出資者・出資比率・ 出資者の概要	(出資者及び出資比率) 有限会社フェニックス・キャピタル・インベストメント・スリー 99.6% フェニックス・キャピタル株式会社 0.4% (出資者概要) 名称:有限会社フェニックス・キャピタル・インベストメント・スリー 所在地:東京都千代田区丸の内 2 丁目 2 番 1 号 代表者:取締役 三村智彦 事業内容:投資業 資本金 3 百万円 なお、フェニックス・キャピタル株式会社の概要については(8)をご参照ください。	
(8) 業務執行組合員の概要	名称	フェニックス・キャピタル株式会社
	所在地	東京都千代田区丸の内 2-2-1
	代表者の役職・氏名	代表取締役 三村智彦
	事業内容	投資業
	資本金	10 百万円

(9) 上場会社との関係等	上場会社と当該組合との間の関係	当社並びに当社の関係者及び関係会社から当該ファンドへは直接・間接問わず出資はありません。また、当社並びに当社の関係者及び関係会社と当該ファンドの出資者(原出資者を含む。)との間に特筆すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。
	上場会社と業務執行組合員との間の関係	当社と当該ファンドの業務執行組合員との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。また、当社並びに当社の関係者及び関係会社と当該ファンドの業務執行組合員並びに当該ファンドの業務執行組合員の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数 : 0 個) (議決権所有割合: 0%)
(2) 取得株式数	330,300 株 (議決権の数 : 330,300 個)
(3) 取得価額	日本ストロー株式会社の普通株式 3,060 百万円 アドバイザー費用等(概算額) 40 百万円 合計(概算額) 3,100 百万円
(4) 異動後の所有株式数	330,300 株 (議決権の数 : 330,300 個) (議決権所有割合: 100%)

5. 日程

(1) 取締役会決議	平成 26 年1月 10 日
(2) 株式譲渡契約締結	平成 26 年1月 10 日
(3) 株式譲渡予定日	平成 26 年2月 3 日

6. 今後の見通し

日本ストロー株式会社は当社子会社となる見込みですが、同社は決算期が 12 月であり、当社連結業績への取り込みは平成 27 年3月期第1四半期からを予定しております。そのため本株式取得(子会社化)による今年度の当社連結業績に与える影響は軽微であります。来年度以降については年間業績がフルに寄与することとなります。

以 上